

タイガが行く!
日野町
新スポめぐり



日野町に新スポット誕生!

まち歩きを

さらに楽しもう!

2月、日野町の注目スポットが誕生。

根雨周辺のまち歩きが

もっと便利に、

楽しくなること間違いなしです!

僕が
ご案内します!

▼JR根雨駅前公衆トイレ



県産材ヒノキを使い、趣のある外観に。
風情あるまちなみにピッタリですね!

日野町の観光の玄関口となる、JR根雨駅前に、公衆トイレが新たに設置されました。

伯備線が開通した大正期に建てられた根雨駅舎のたたずまいに合わせ、外観は和風に。内部は、多目的トイレや温水便座などを備えた使い勝手の良いものになっています。

毎日の通勤・通学、そして観光の際に、ぜひご利用ください。



多目的トイレ。ベビーシートも備えていて、優しさがあふれています



トイレ横にはベンチ。日野高生諸君、カップルで独占しないでね!

根雨のマダムたち。コーヒーやお菓子を囲みながらゆったりと時間を過ごせますよ



▼まちなかカフェ (仮)

開店日時：毎週月・水・金曜日、
午前10時～午後4時



根雨の旧根雨郵便局を利用し、喫茶スペースをオープン。レコードから懐かしのメロディが流れる中、コーヒーや会話を楽しみながら自分だけの時間を過ごせます。同カフェを現在手伝っている町地域おこし協力隊のメンバーが笑顔いっぱいに出迎えてくれます。※現在、カフェの愛称を募集中です。良い案がありましたら、同カフェまでお知らせください。

局長のイスかな? 旧郵便局時代の名残も残ってます



町の人と一緒にカフェを盛り上げましょう!



今回の旅人：北崎虎雅 (日野高校3年)



深まる地域のきずな

黒坂・菅福地区でとんどさん



火を囲み一年の無事を祈る

一年の無病息災を願う地域行事、とんどさんが、1月15日、黒坂地区コミュニティ推進協議会（中原明会長）主催で開かれました。

雪の舞う中、会場となった黒坂小学校の校庭に、黒坂地区などから多くの人が正月飾りや書き初めなどを持って集まりました。

校庭の中央に立てられた約20杯の竹を囲んで地域の住民や子どもによる火入れが行われ、参加者は燃え盛る炎に家内安全や無病息災などを祈っていました。

また、会場では、冷え切った体を温めてもらおうとぜんざいも振る舞われ、交流を深めました。

水かけ派手に厄流し

菅福地区伝統奇習行事「ホトホト」



厄払いのため水をかぶる役も一苦労!?

みのかさ姿のホトホト役に水をかけて厄を払う、菅福地区の伝統奇習行事「ホトホト」（里山元気塾主催）が、1月28日に行われました。これは、厄年を迎える人の家庭に、神の使い「ホトホト」が、お札やわらの馬、しめ縄などの縁起物を持って訪れ、家の人から祝儀の品を受け取って帰るところに水をかけると厄が落ちるといふもので、古くから菅福地区に伝わる伝統行事です。

今年は、数え年で61歳を迎える2件の家庭で行われ、「ほとほと〜、ほとほと〜」と言って訪れたホトホト役の男性らに、家族などが総出で水をかけ厄を落としていました。

寒いこで、心身を鍛える

日野川で空手寒げいこ



厳しいけいこを乗り越えた先には充実感

寒さの中で心身を引き締め、今年一年の精進を誓う、少林寺流空手道錬守会館（音田守館長）による空手寒げいこが、1月29日、日野町農業構造改善センターと日野川で行われました。

当日は、郡内外の小学生を中心として多くの会員が参加。子どもたちは、空手の形の演武、足蹴りでの板割りなど、1年間の成果を披露しました。

最後は、家族らの声援を背に勇気を出して日野川に入り、「えいっ、えいっ」とかけ声を合わせ、拳を突き出していました。

ふるさとのことば

～日野弁なんずかんず～ 第43回

「むらう」

日野町周辺で、「もらう」「もらうた」を「むらう」「むらあた」と表現する人に出会ったことはありませんか？県内では、東部辺りを中心に使われるようですが、日野地域でもみられる表現です。「もらう」の由来は、仲の良い者同士で酒や料理を盛り合う、「盛らう」ではないかという説があります。「むらう」は、「もらう」が変化したものと考えられますが、確かに「むらう」の方が口をあまり動かさず、楽に発音できるので、変化するのも納得ですね。

日野弁ピックアップ「む」

- むくれる…すねる／立腹する。⇒（類義語）へねる。
- むぐ…むく。「みかんの皮を一」
- むことり…家付き娘／跡取り娘。
- むさえ…汚い／むさ苦しい。
- むさんこおに…無理に／一方的に。
- むすめんこ…少女／娘。⇒（類義語）にようばんこ。
- むつかしい…気難しい。「あの人は一しゅうだ」
- むりゅう…無理を。「一すうなよ」

協力：日野町歴史民俗資料館友の会